

住民説明会結果表（質疑応答を中心に）	
開催日時	平成21年9月3日（木） 19:00～20:40
会場	西尾市立寺津小学校 体育館
来場者数	180人
質 疑 応 答 の 要 旨	
Q	西尾市史などによると西尾は吉良荘の一部となっていた。新市の名称についてどう思われるか。西尾吉良とか。
A	他市の合併においても新市の名称については期間を要し、合併が進まない要因となっている。住民の方々のいろんな思いはあると思うが、4首長で合意された西尾市として協議した。
Q	すべて合併ありきで話が進んでいる。住民の意見をもっと聞くべきでないか。西尾が幡豆3町のような小さなところとなぜ合併するのか。碧南市との合併のほうが理想である。皆さんの声を聞くべきである。以前寺津が西尾と合併したときは、この地区としては良くなかったと聞いている。
A	合併は目先のことを考えてするものではない。以前には各町が合併し西尾市となっている。合併がなかったら今の西尾市はないと思う。今こそ、我々は後世のため、がんばる姿勢を示すべき。
Q	西尾市において港は寺津だけであるが、合併すると広い区域が海に面する。堤防は老朽化しており多大な事業費が必要でないか。市民サービスは低下しないか。また、合併に際し住民投票を提案したいと思う。
A	堤防は県の管理であり、改修も県で施工されます。住民投票については期間と経費を必要とします。大半の方は合併が良いか、悪いかわからないと思う。行政主体で進めるのがよいと考えます。
Q	合併したら通学区域はかわるのか。寺津地域は小中一貫教育を実施しており、他の地域がはいると学校の指導方法に違いが生じ、支障となるが。
A	通学区域については今でも問題があり、これを契機に検討していきたい。
Q	合併は基本的には賛成である。西尾市がリーダーシップをとらないと3町はついてこない。西尾市のしっかりとしたリーダーシップのもと新市が実力を発揮して進めてほしい。
Q	合併は大賛成であり、広い目で将来を見て進めてほしい。合併時期については平成23年3月では急ぎすぎである。合併に対する費用も大きく短期では難しい。もう一年延ばしたほうが良い。

A：この地域の合併は遅すぎたと考えている。物事は目標を持ち、実現に向かって頑張っていきたい。決めた以上は早く進めたほうが良いと考える。

Q：スケールメリットといわれるが、努力したものでなく当然の減でないか。今は百年に一度の不況といわれる。河村市長のように、もっとドラスティックな改革を示すべきと思う。

A：いろんな考えがあると思う。ご理解願いたい

Q：編入方式なら西尾市はほとんど変わらないと思う。合併を進めていってほしい。消防団がないのは全国で西尾市だけであるが、消防団については経費もかかり、住民の負担も大きい。消防団は作ってほしくない。

Q：1市3町は運命共同体と考える。消防団については既にできていると考えている。

Q：合併については賛成である。以前から合併の話は何度も出ている。4首町の合意ができた良い時期であり合併を進めてほしい。合併には議員の理解が必要であり、十分な話し合いが必要と思う。

Q：合併については現在のところあまり関心がないと思う。十分な説明をしてほしい。

Q：合併は賛成であるが急ぎすぎでないか。もっと住民の気持ちを聞いてほしい。5%の住民意向調査でよいのか。西尾市が3町の20億を負担しなければならない。この不況の時期の合併でなく、もう少し延ばして進めてほしい。

A：5%の調査で、全体の意向は把握できると思う。また、合併算定替えについて、は今後も激変緩和措置はあると考える。合併の時期については、早すぎることはない。むしろ遅すぎるくらいと考えている。

Q：市職員組合のアンケートでは賛成17%、反対49.8%、分からない33%である。市職員、議員及び住民も急ぎすぎと考えている。市長のマニフェストでもすぐやるとは書いてない。急がなくても良いのではないか。住民、議員、職員も納得をした合併を進めてほしい。以前の合併ではこの地区は惨めな思いをした。中心部だけが整備され、この地区は置いていかれた。

A：変化を好まない層もあるとおもうが、また、それがすべてではない。後世のために是非進めていきたい。ご理解願いたい。